



自然環境の保全、環境教育に取り組んでいます。今号では、2017 年度後半(10~3 月)の活動についてご報告します。



葛城地区大規模緑地里山クラブ

※茨城県委託事業



オオムラサキの棲む里山づくり 森づくりボランティア

里山林の再生整備を進める葛城地区大規模緑地(県有地)では、引き続き葛城フォレスターによる維持管理活動を行い、10~2 月に計 5 回の里山散歩(自然観察会)を実施し計 115 名が参加、3/3 の植樹活動には 121 名が参加して 2 か所で計 290 本の苗木を植えました。

民有地の保健保安林で、11~3月に5回実施し、のべ 74 人が参加、12 月には関彰商事の社員の皆さんも参加してくださいました。3 月末で、平成 15 年より開始した森ボラが通算 141 回となりました。



里山散歩(自然観察会)



マイツリー植樹(親子で植えて見守ります)



地域の皆さんと柵作り



企業ボランティアも参加



里山ワンダーランド探検隊



しぜんっこくらぶinゆかりの森

市街地の隣に残る里山の森や畑で、生きもの観察、栗拾い、森の基地づくり、サツマイモ掘りなど、25 組の登録メンバーと活動しました。自然豊かな里山が子どもたちのワンダーランドとして存続し、たくさんの自然との出会いや感動を、子どもたちと大人が共有できる場づくりをめざして活動しています。

幼児親子対象の自然体験教室を、30 組×2 クラスで実施しました。10月秋の森の宝探し、11月森でフェスティバル、12月森のクリスマス、1月竹筒でご飯炊き&どんどやき、2月七草がゆ、3月よぎ団子づくりを実施。詳細は、ボランティア「殻斗」のブログ <http://kakuto-tef.blogspot.jp/> 参照。



オオムラサキの幼虫調査



森の秘密基地づくり



竹ご飯づくり



森の宝探し 雨の森も楽しいよ



生きものと共存する米づくり



筑波山麓・水源の森づくり

自然豊かな谷津田の存続をめざす「すそみの田んぼ」では、10/28 収穫祭を体験つきオーナー家族・田んぼボランティアの皆さん 74 名で行いました。「田んぼの楽校」では、10/7 古代米稲刈り、11/4 池さらい、3/31 ぼかし肥づくりを実施しました。

谷津田周辺の森では、つくば薪クラブと連携し、大きくなりすぎた木を伐採・活用し、森の若返りを図っています。12/23 枝の片づけ(41 名)、2/3 竹林整備(26 名)、3/10 植樹活動(21 名)を行いました。



田んぼの楽校・藁のベッド



収穫祭でおもちつき



枝で薪づくり



竹串をつくり五平餅を焚火で焼く

ter 筑波山ファンクラブ

筑波山の自然を学び見守る活動を継続しています。毎回の観察記録は「筑波山便り」にまとめ、登録メンバー(107名)に配布しています。10/9 筑波山自然展とブナ結実調査、11/19 加波山・紅葉観察、12/24 つくし湖～薬王院野鳥観察、1/21 菅生沼野焼き協力、2/17 筑波山麓を歩く、3/25 宝篋山・スミレ観察会を実施。植物の開花状況等を記録しながら、自然を楽しみました。



筑波山麓の白滝神社にて



宝篋山より筑波山を仰ぐ

ter 筑波山自然インストラクター

筑波山自然インストラクターのメンバーが、学校の筑波山登山での自然ガイドや野外活動、授業等に出向いて子どもたちと活動しています。10/26 秋を探そう(宝篋山)小田小1・2年31名、11/6 筑波山の自然ガイド古渡小学校3・4年生16名、3/30 香港からの親子日本学習ツアー96名(筑波山登山+ふれあいの里での活動)



小田小学校1,2年生自然体験



香港から筑波山へ

第8回筑波山の自然展を開催しました！

筑波山ケーブルカー山頂駅2階休憩所で毎年開催している自然展も8回目となりました。茨城県自然博物館や吉武和治郎先生から、はく製や展示物をお借りし、筑波山自然インストラクターのメンバーが手作りの展示やネイチャークラブを準備しました。10月3～9日の7日間で781名の来訪者があり、野外の自然ガイドにも37名が参加しました。



ter 筑波山自然環境教育事業

つくば市環境政策課と協働で筑波山及びそのつながりのある地域の自然環境を学習する事業を年間4回実施しています。2/25 筑波山麓の湧水をめぐるをテーマに第4回の学習活動を行いました。つくば市環境サポーターの皆さん38名が参加し、つくば市の自然環境について学びを深めていただきました。※つくば市委託事業



地元の方にお話を聞く



筑波山のでき方を説明

ter 筑波山麓自然学校(筑波ふれあいの里)

筑波山麓の自然や里山の文化を学ぶ講座を、年間11回開講しています。自然観察、農体験、里山の食文化を体験する活動など、楽しく学ぶプログラム5回を実施しました。※つくば市委託事業
11/26 サツマイモ収穫・森探検(54名)、12/17 焚き火とクリスマスクラフト(51名)、1/13 お餅つきとならせ餅(54名)、2/11 100キロのみそづくり(47名)、3/18 食べられる野草を探そう(49名)

ter つくば里山たのしみ隊(高崎自然の森)

つくば市農業政策課と協働で里山の緑地として残された高崎自然の森を活用する体験事業を年5回実施しています。後半は、2回の活動を行いました。※つくば市委託事業
11/3 秋の森たんけん・落ち葉アート(80名)
12/2 森の手入れ体験・クリスマスオブジェ作り(81名)



みそづくり



ならせもち



クラフトづくり



木を倒す体験

事務局より

葛城地区大規模緑地の活動では、3年間の初期整備が終わり、葛城フォレストに植生ボランティアも4月から加わって市民協働の森づくりが拡大します。3年間スタッフを務めた長谷川大地が3月で卒業し、新たに森田恵里子、神宮翔真の2名がスタッフに加わりました。どうぞよろしくお願いいたします。皆様のご参加お待ちしております！